

2006年8月7日

いすゞ、タイで新型ピックアップ・トラックを発表

いすゞ自動車（株）（以下、いすゞ）は、タイにおいて1トンピックアップ・トラック「いすゞD-MAX」（以下、D-MAX）をモデルチェンジし、8月9日より販売を開始する。

新型D-MAXは、デザイン面では"GOOD STANCE FOR TOUGHNESS"というコンセプトを継続しながら、ハイクオリティイメージ、ハイパフォーマンスイメージを追求した、ダイナミックで、スピード感あるデザインへ一新。また、低燃費で定評のある2.5L、及び3.0Lエンジンに加え、可変容量(VGS)ターボシステムを採用した新3.0Lハイパワーエンジンを搭載。この新3.0Lエンジンには、新開発MUXトランスミッション（MT）及び高トルク型ATトランスミッションを組み合わせることで、既に実績のある耐久信頼性を維持し、高出力化と低燃費を実現し、商品力向上を図っている。

D-MAXは2005年タイカーオブザイヤー、ベストセラーピックアップ、最優秀省燃費ピックアップを受賞するなどタイNO.1ピックアップの地位を確立。タイを中心に、世界約80カ国で愛される"ワールドワイドピックアップ"となった。

そして今日、ISUZU開発・生産の全精力を傾けた新モデルを、世界に先駆け、タイへ投入する。

タイ国内で発売開始後、順次アジア各国、オーストラリア、欧州、中東等に輸出する。

いすゞは1974年、タイにおいてピックアップ・トラックの現地生産を開始し、市場ニーズを常に先取りした高い商品力と戦略的販売施策により、累計販売台数は154万台にのぼっている。市場シェアも1996年以来10年連続でNo.1を獲得、2005年にはタイ年間過去最高販売台数163,153台を記録した。

以上

<新型ピックアップ・トラック「いすゞD-MAX」の特徴>

1. 名称の由来 : Dは、ディーゼル (Diesel) ・直噴 (Direct Injection) ・デザイン (Design) ・ 耐久性 (Durability) から引用。
: MAXは、デザイン・サイズ・快適性・テクノロジー・パフォーマンス・安全性・耐久性・ラインアップの最大、最極化を表現する。
2. 開発の狙い : 感性への訴求と人間工学を両立したエレガントデザイン。
革新的テクノロジーと細部にわたる高品質。
タフな信頼性。
3. 車型構成 : 幅広い顧客層に対応するベストセラーの「スペースキャブ」、ラグジュアリー・ハイグレードの「CAB4」 (クルーキャブ)、コマーシャルユース向けの「スパーク」 (レギュラーキャブ)、の3つのキャブタイプを設定。
又、スペースキャブ、CAB4にはオフロード性能を追求した4WD「ロデオ」を設定。
4. エンジン : 3リッター及び2.5リッターコモンレールディーゼルエンジン、及び、新型高性能3リッターコモンレールディーゼルエンジンの3機種をラインナップ。
5. 新規採用装備 : エクステリア プロジェクターヘッドランプ
ア マルチリフレクタータイプリアコンビネーションランプ
インテリア エレクトロルミネセントメーター
マルチインフォメーションディスプレイ
WMA MP3対応CD付きオーディオ

※派生車「MU-7」(多目的車)も、同時にモデルチェンジし、タイ国内で発売する。

<参考>

生産会社<泰国いすゞ自動車 (IMCT) 概要>

会社名	泰国いすゞ自動車 (Isuzu Motors Co., (Thailand) Ltd.)
所在地	タイ サムットプラカント県
設立年月	1966年
資本金	85億バーツ

事業内容	大型・小型商用車・ピックアップの生産
生産実績	2004年 ピックアップ 234,419台 2005年 ピックアップ 319,643台
生産能力	22万台（除くKD）

以上